



平成29年度

No.1

### ◆特集① 仲間づくり（1年生）

### ◆特集② 修学旅行（2年生）

### ◆特集③ 職場体験（3年生）

### その他 教職員紹介など

### 室戸中学校PTA広報部

発行：平成29年6月5日

「あいさつ」

PTA会長 山崎 桂

本年度、室戸中学校PTA会長に選任された山崎と申します。日頃はPTA活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。PTA活動を通して、子供たちが楽しく安心して中学校生活を送ることができるよう、私なりに精一杯努めさせていただきたいと思っておりますので1年間よろしくお願いたします。

さて、最近では、LINEやFacebookをはじめとするSNSの普及により、人とのコミュニケーションが広がり便利になった一方で、ネットに関するさまざまなトラブルも見聞きするようになりました。本来私たちの生活を豊かにするために作られた道具（＝機器）に振り回されてしまつては本末転倒だと思います。とはいえ、現在のネット社会においてこれらの道具は必要不可欠なものになりつつあります。

この道具とうまくつきあつていくために、多感な中学生の子供を持つ親として、自分自身がきちんとした知識を身につけて、使用方法について子供と話し合つていくことが大切だと感じています。機会がありましたら、今後のPTA活動をとおして研修会などにも参加できればと思います。

結びになりますが、皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。

「二十九年年度のスタートにあたって」

室戸中学校長 鶴和 啓至

平成二十九年、四十一名の新入生を迎え百九名の生徒と十七名の教職員、そして新しいPTA会員の皆様を迎えて、室戸中学校がスタートしました。入学・進級した生徒たちは、きつと新鮮な気持ちで、室戸中学校の生活を始めたことと思います。一年間、どうぞ宜しくお願い致します。

まず、生徒たちの状況についてご理解頂きたい事ですが、今、学校全体としては、授業や部活動に熱心に向かう姿が見られています。中学校の時期は、どの子であっても、学校生活や家庭生活などで大なり小なり、様々な悩みや不安を感じながら生活を送る時期にあります。中学生時代とは、そういったものを乗り越えていく力をつける時期でもあります。

現在の子どもたちは、スマホなどからの膨大な情報と、多様な価値観の中で混乱している面も伺えますが、学校という社会の中で、自己の個性の伸長と、他者との協調をどうやって図っていくか、社会に出る前に学び、苦しいことも良い経験とできるような成長を遂げて欲しいと願っています。

次に、室戸中学校の取り組みですが、以下の三点を使命と考えて、昨年度から取り組んでおります。

- 一、生徒一人ひとりが、「志や希望」を実現できるために、「知・徳・体」の調和の取れた人間力の基礎を培う。

一、地域の学校として、未来の室戸市を担う人材

を、「室戸を愛し、室戸で暮らして、文化を継承し発展させる人材」と「広く国内外で活躍しながら、それぞれの立場や地域から、積極的に室戸を支援する人材」として育成する。

- 一、地域の学校として、保・小・高と連携し、教育活動を通じて地域に活力を与えることで、地域の教育力を高め、生徒にとって安心安全で質の高い教育環境を向上させる。

この三点を目標として、生徒たちが充実した学校生活を送ることができるよう、教職員が一丸となつて取り組みを進めています。

昨年度は、地域に出て、地域を知る事も重要と考え、学年PTA行事や総合的な学習などで体験活動や、防災学習避難訓練を自主防災組織と共催するなどの取り組みも行いました。まだまだ不十分な点もありますが、本年度もこの姿勢で取り組みを行います。学校だけでは、できないことが沢山ありますので、PTAの皆様には、学校と協働するという事でご理解いただき、ご協力をよろしくお願いたします。

最後に、過日のPTA総会で、本年度の活動等について承認され、本年度の活動のお世話をいただきます皆様にはご苦勞様です。

全会員が、生徒のための活動を行い、保護者同士の交流も深めながら、楽しく充実したPTA活動が展開されますよう、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

## ◆特集①

### 仲間づくり

### 一年生の巻

#### 室戸青少年の家の活動について

一年一組 柳下 峻

自然の家での活動で、一番心に残ったのは流木クラフトです。時間ギリギリまで、やすりを使って削って、完成した作品を見たら、達成感があってよかったです。

その後のロープワークでは、色々なひもの結び方を学びました。生活に役に立ちそうな結び方や、海に落ちたときに使えるという結び方も知りました。生活にいかせるようになりたいです。

最後のクルージングでは、今までの疲れがなくなるような迫力で、すごかったです。最終的には船酔いをしましたでしたが、とても楽しかったです。

一年二組 山村 倫

自然の家での活動で色々な発見がありました。最初に仲間作りゲームでは協力する大切さがわかりました。一つのことを皆で考えながら成しとげる達成感が味わえました。

流木クラフトやロープワークでは教えあうことも大切だと思いました。友だちのうまいところを真似してできないこともできるようになりました。

クルージングは初めてでした。私は一人だったらクルージングはしないと思います。でも、友だちとすることで、とても楽しいと思えました。クルージングをしていて新しい発見や知識をもっと身に付けていきたいです。

今日の学習で仲間との協調性の大切さが分かりました。

## ◆特集②

### 修学旅行

### 二年生の巻

#### 東京スカイツリーでの思い出

二年 升田 未来

スカイツリーの350mからの景色は東京タワーや東京ドームが見え、少し曇っていたけどとてもいい景色でした。ガラス床も乗りましたが、全然怖くもなく楽しかったです。スカイツリーのお土産は、時間の都合などで大きなショッピングなどはいけませんでしたが、かわいいお菓子を家族に買うことができました。

二年 中島 瑠輝亜

僕は最初東京スカイツリーにきた時、そんなに景色が変わらないかと思っていましたが、高い所から見る景色は、建物ばかりだったけど思った以上に景色が良かったです。それにガラス床から見る景色も綺麗でした。他にも場所ごとに見える景色をタッチパネルで昼と夜の状態を変えて見えるのいいと思います。それに、アニメなどのグッズなどを買える場所があったのでまた今度行ける時があったら行きたいし、まだ全部きれいに見れていない所もあったので大人になったらまた行きたいです。

二年 安岡 真人

メロンパンや人形焼き、とてもおいしかったです。浅草寺限定グッズやこちらでは高知市内まで行かないと買えないグッズも買いました。人生初のおみくじもしましたよ。けっこう凶の人が多いんですね……。

#### 東京ディズニーシーでの思い出

二年 久田 莉穂

効率よく、ファストパスをとって早く行けてよかったです。乗り物も6回ぐらい乗れてよかったです。思ったよりも混んでいませんでした。タワー・オブ・テラーがすごく怖かった。いろんなキャラクターにも会えて一緒に写真も撮ってうれしかったです。

二年 戒井 一真

ディズニーシーでは、あまり普段話をしたことがない人とも楽しんで遊べるのが分かった。アトラクションやたくさんのかわいいグッズなどを乗ったり、買ったりして仲を深めることができた。特にタワー・オブ・テラーは怖かったがとても迫力があって楽しかった。

二年 山下 真央

地下の世界を楽しめるセンター・オブ・ジ・アースや急上昇、急降下を繰り返すタワー・オブ・テラーを乗ってみるととても迫力があって楽しかった。

## JR乗車体験の思い出

二年 中島 海人

駅が広くていろいろなおみやげ屋さんがあつて、買ったか  
つたです。駅の中にある路線図がゴチャゴチャで見るのも大  
変で、舞浜駅から東京駅に行ったのはいいけど、大手町の駅  
に行くのが大変で、他の班について行って、両方の班も行き  
方が分からなくて結局福思先生に連れてもらつてやつと着  
いた。すごく大変だった。

## 修学旅行全体を通しての感想

二年 山崎 汐里

小学校と違って、もつと将来に役立つ良い経験がたくさん  
できました。国会議事堂は、大人になつても行くことは絶対  
ないと思うので、すごく感動したし、忘れたくないと思ひ  
ました。プレス工業も音に迫力があつて、人が一つ一つ丁寧  
に確認していたので、有名な会社は小さな積み重ねがあつた  
のかなと思ひました。いろいろ大変なことがたくさんあ  
つたけど、あつという間ですごく楽しかったです。

二年 濱田 克哉

一日目はプレス工業で機械のことがくわしく分かり、とて  
も勉強になりました。その夜には宿泊場所で楽しめました。  
二日目は、演芸ホールや浅草、東京スカイツリーなどたくさ  
んの場所に行きとても楽しかったです。三日目はデイズニー  
シーでたくさんのアトラクションや買い物が出来て、とても  
楽しくておもしろかったです。四日目は、和菓子作りをして、  
将来のことなどにつながるような体験をして、とても役に立  
つと思ひました。帰りの飛行機で高知まで帰ってきてなつか  
しい感じがとてもしました。この三泊四日の修学旅行は一生  
忘れられない旅になりました。

二年 鶴和 楓奈

この修学旅行を通して、将来のことや進路について考える  
ことができた。自分のやりたいことが見つからないけど、自  
分のやりたい事や好きなことを見つけていこうと思つた。オ  
リンピックセンターで出会った先輩とかお話をしてくれた  
川口さんや酒井さんの事を忘れずに覚えていきたい。デイズ  
ニーシーはめっちゃ楽しかった。次は、デイズニーランドに  
弟と行きたい。バスの中は、人狼ゲームをしたり、好きな人  
当てたりしてめっちゃ盛り上がった。浅草演芸ホールは、入  
る前はねむかったけどおもしろくて笑いつかれた。地下鉄は  
乗るのがおもしろくて、歩いてかえる道を間違えてつかれた。  
また行きたいな。

## 「美容室HALに行って」

三年 磯田 有華

(美容室HAL)

私は美容室HALに職業体験に行きました。そこで私は、いろいろなことを学びました。

その中で一番感じたことは、「人とのコミュニケーションをとることの大切さ」です。美容室などの接客業では、お客さんにもう一度きたいと思わせることが大事です。「楽しくきれいになりたい」女性客の大半はそう考えていると思います。HALさんは、それがかなう場所なんだと、私は三日間体験を通してとても強く感じました。私はコミュニケーションをとることが得意ではないので、少しずつ、コミュニケーションをつけようと思います。目上の人との話し方も気をつけられたし、周りへの気配りも、学べたので良かったです。この経験を、学校生活や、日常生活、将来に、少しでも生かしたいです。とてもいい職業体験でした。

(大谷保育所)

三年 松本 美月

私は、職業体験でいろいろなことを学びました。

私は、大谷保育所に行く前は保育士さんがどんな仕事をしているか、実際、あまり知りませんでした。ですが、職業体験をしていくうちに、私が思っていた以上に仕事が多くて大変でしたが、楽しかったです。

そして、一番職業体験学習を通して変わったことは、あいさつを大切にすることが子どもに対する気持ちです。理由は、職業体験に行く前はただ人にあいさつをすればいいと思っていました。職業体験を通して、あいさつは保護者の方たちとの、最初のコミュニケーションだったり、子どもがあいさつを言うときに元気がなかったりした時があったりすると、すぐ気付いてあげられる一つの大切な手段だと思いました。それから、職業体験前は子どもに対する気持ちはかわいという気持ちしか思わなかったけど、職業体験を経験していると、かわいという気持ちだけではなく、早く成長してほしいとか元気に育ってほしいと思う気持ちを思うようになりました。

最後に、本当に職業体験はいろいろと学ぶ機会だったり、すばらしい経験になりました。本当に体験できてよかったです。

## ◎ 室戸中学校避難経路

### (1) 本館からの避難経路※避難場所（サンシャイン浮津店西の裏）

#### 【1F】

3年教室 → 管理棟生徒玄関から避難場所へ

技術室 → 管理棟生徒玄関から避難場所へ

#### 【2F】

2年教室 → 本館2F廊下山側の扉を開け、スロープを降りて避難場所へ

音楽室 → 本館2F廊下山側の扉を開け、スロープを降りて避難場所へ

#### 【3F】

1年1組教室 → 本館3F廊下山側の扉を開け、スロープを降りて避難場所へ

1年2組教室 → 本館3F廊下山側の扉を開け、スロープを降りて避難場所へ

### (2) 特別棟からの避難経路

#### 【1F】

理科室 → 調理室西出入り口から避難場所へ（火元確認：福重）

調理室 → 調理室西出入り口から避難場所へ（火元確認：伊吹）

#### 【2F】

青空学級 → 調理室西出入り口から避難場所へ

図書室・生徒会 → 調理室西出入り口から避難場所へ

カウンセリング室 → 調理室西出入り口から避難場所へ

#### 【3F】

美術室 → 調理室西出入り口から避難場所へ

コンピュータ室 → 調理室西出入り口から避難場所へ

家庭科室 → 調理室西出入り口から避難場所へ

### (3) 管理棟からの避難経路

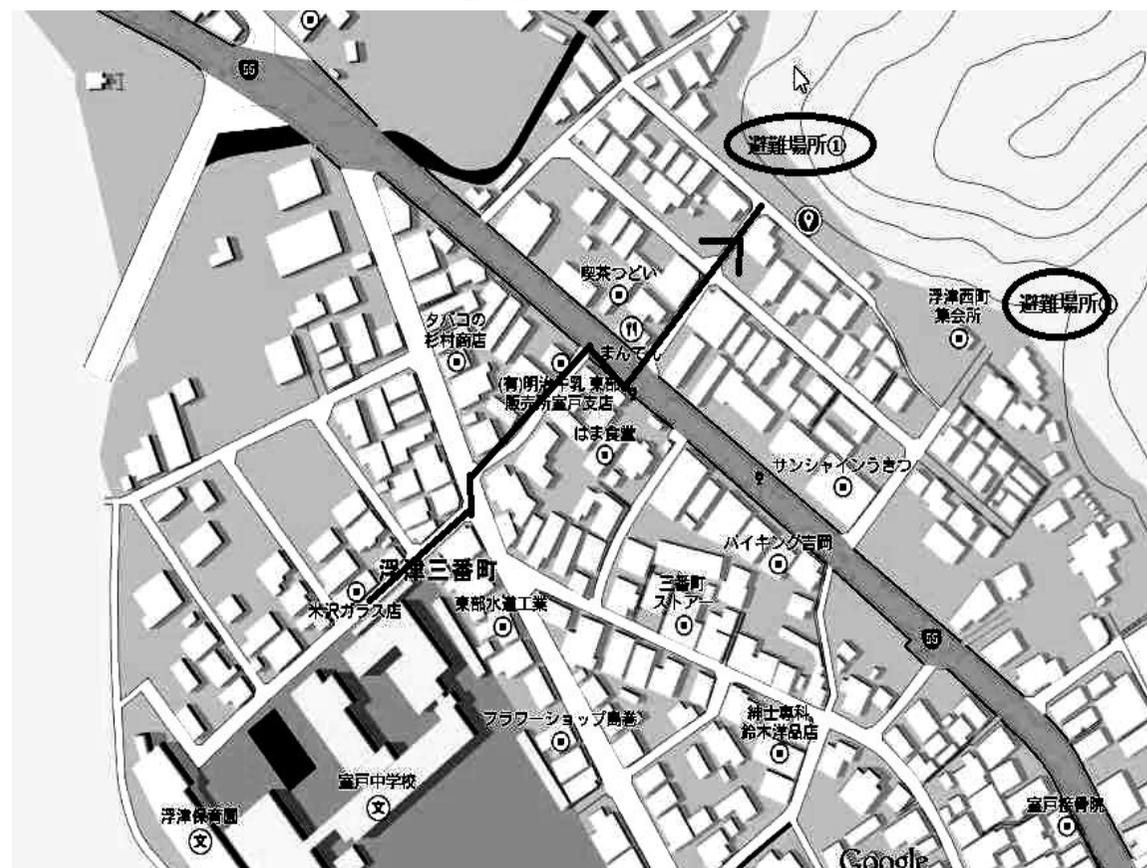
#### 【1F】

職員室・校長室・保健室 → 管理棟玄関から避難場所へ

#### 【2F】

会議室・学習室・多目的室 → 管理棟玄関から避難場所へ

### (4) 体育館・相撲場・グラウンドからの避難経路



## ～室戸中学校ホームページ～

室戸中学校には、ホームページがあります。

学校だより等も順次掲載していますので、ぜひ、アクセスしてください。

<http://www.kochinet.ed.jp/muroto-j/>